

鯖江市報道機関連絡票

5月16日

件名	コウノトリの産卵及び本格的な抱卵
とき	令和5年5月16日(火)
ところ	吉川地区巣塔
内容	<p>鯖江市吉川地区で営巣しているコウノトリの産卵及び本格的な抱卵が推定されました。</p> <hr/> <p>鯖江市吉川地区で営巣している、国の特別記念物のコウノトリのペアが、産卵及び本格的抱卵に入ったと推定されたので、下記のとおりお知らせします。福井県の野外で巣立ちした個体(J0301)が県内で繁殖するのは、初の事例になります。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 産卵及び本格的抱卵が推定されたペア オス：J0301 2020年福井県越前市生まれ 愛称 「さーくん」 メス：J0218 2019年兵庫県豊岡市生まれ 愛称 なし</p> <p>2 産卵及び本格的抱卵の推定について 2個体の野外コウノトリについて、4月25日の7時間以上の行動観察から解析した結果をもとに、福井県と協議したところ、野外コウノトリはすでに産卵しており本格的抱卵に入っていると推定されました。(別紙参照)</p> <p>3 コウノトリや巣の様子を観察、撮影する場合のお願い ・コウノトリを刺激しないよう、150メートル以上の十分な距離をとり、静かに行ってください。また、路上駐車をしないようお願いいたします。 ・コウノトリは野生生物です。餌を与えないでください。 ・周辺住民の皆様のプライバシーにご配慮ください。また、私有地や水田の畔への立ち入り、農道への駐車など、地元の皆様の迷惑になることがないようにしてください。マナーの徹底をお願いいたします。</p>
問合先	鯖江市環境政策課 Tel 0778-53-2227 (担当:南)

鯖江市役所 政策経営部秘書広聴課 秘書広報広聴G 0778-53-2203

(別紙)

令和5年5月16日

鯖江市環境政策課

鯖江市吉川地区の野外コウノトリの産卵及び本格的な抱卵（推定）について

カメラ映像により記録した行動記録データの結果から、鯖江市吉川地区の野外コウノトリペアについて、産卵および本格的な抱卵に入ったことと推定しました。福井県の野外で巣立ちした個体（J0301）が県内で繁殖するのは、初の事例になります。

1 ペア情報

(1) 産卵および本格的抱卵に入ったと推定されるペア

オス：J0301 2020年 福井県越前市生まれ

メス：J0218 2019年 兵庫県豊岡市生まれ

(2) 行動記録調査結果

2 個体の野外コウノトリについて4月25日に7時間以上の行動観察から解析を実施した結果、野外コウノトリは、4月25日には巣を開けることはなく、巣に伏せる時間の割合が89.4%となっていることから、すでに産卵しており本格的抱卵に入っていると推定される。

なお、野外観察者により、4月19日には巣を空けていたという情報があること、及び4月20日の撮影映像により、卵を転がす転卵行動が確認されていることから、初卵日は4月20日頃であったものと推定される。

産卵及び本格的抱卵の推定は、下表に示した行動調査データ及び兵庫県立コウノトリの郷公園の示す基準をもとに、福井県と協議して推定した。

表 行動調査データ（4月25日）

調査日	4/25
調査時間（分）	461
巣を留守にした時間（分）	0
巣に伏せた時間（分）	421
巣に伏せた時間の割合（%）	89.4

2 鯖江市での野外コウノトリの繁殖履歴

2022年にJ0169オスとJ0218メスのペアが産卵を行いました。

鯖江市内の人工巣塔でコウノトリが産卵に至るのは2回目になります。

(補足) コウノトリの場合、産卵に至ったつがいのことを「ペア」と呼称します。

3 産卵及び本格的を推定した根拠（兵庫県立コウノトリの郷公園が示す基準）

- (1) 1日7時間以上の観察で、その間親鳥が長時間（経験的には10分以上）巣を離れることなく、以下のことが確認できれば産卵及び本格的抱卵をしていると推定される。
 - ・観察した時間のうち雄雌あわせて50%以上の時間、巣で伏せている。
 - ・上記の巣に伏せる割合が80%を超えた場合、本格的抱卵に入ったものと推定される。
- (2) 撮影映像により、くちばしで卵を転がすような行動（転卵行動）を確認した。

4 写真

〈転卵〉



令和5年4月21日 J0301 オス
提供：福井県